

| | | | | | | |
|--------------------|--|-----|--------|---------------------------------|----|----|
| 研修名 | 専門課程 景観・屋外広告物行政〔良好な景観による地域活性化〕【集合】 (平成21年度「景観・歴史まちづくり実務」、平成22年度「景観・歴史まちづくり行政」、平成23～30年度「景観・屋外広告物行政」) | | | | | |
| 目的・重点事項 | <p>景観・屋外広告物行政に関する基本知識、幅広い意識とビジョンの涵養及び最新の専門知識の修得を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 景観法、屋外広告物法等基本法令、景観の基礎理論、景観と屋外広告物デザインのあり方等、景観・屋外広告物行政に必要な基礎知識の修得</p> <p>② ランドスケープデザイン、色彩計画、住民参画による景観とまちづくり等、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得</p> <p>③ 課題研究による景観・屋外広告物行政に関する課題抽出、問題解決能力の向上</p> | | | | | |
| 対象者 | <p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村の職員で、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者</p> <p>② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者</p> | | | | | |
| 定員(人) | 国土交通省 | 他府省 | 地方公共団体 | 独立行政法人等 | 団体 | 計 |
| | 8 | 1 | 31 | | | 40 |
| 研修期間 | 54.5時間 11日間 | | | 令和5年 6月20日(火)～ 令和5年 6月30日(金) | | |
| カリキュラム内容 (予定時間) | <p>1. 講義(28.0) 景観法及び景観行政の現状と課題、屋外広告物法、景観の基礎理論、景観と都市計画、建築基準法(集団規定)、景観法と地方分権・政策法務、景観計画のポイント、公共事業における景観検討と評価手法、ランドスケープデザイン実務、景観と屋外広告物デザイン、景観形成に配慮した色彩計画、夜間景観・光の都市計画、住民参画による景観とまちづくり、3D都市モデルを活用したまちづくりDXの取組み、諸外国における都市空間の創造、事例紹介等</p> <p>2. 課題研究(17.0)</p> <p>3. 現地見学(7.0)</p> <p>4. その他(2.5) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 54.5</p> | | | | | |
| 前年度からの 主な変更点 | ・実施手法変更(ハイブリッド→集合)・定員減(45人→40人) | | | | | |
| 担当 | 計画管理部 都市計画科 (TEL:042-321-6947) | | | | | |
| 備考 | テキスト代(予定)28,000円 移動交通費(調整中) | | | | | |